

報道関係者 各位

岡谷鋼機株式会社

資材搬送を省力化するクローラー型搬送支援ロボット「クローラー^{トウ}TO」を開発

当社は、株式会社竹中工務店（社長：宮下正裕）、トピー工業株式会社（社長：高松信彦）と共同で、建設現場における作業員の負担軽減策として、スマートフォン等を使った無線通信による指示で資材の搬送を可能とした全方向クローラー型搬送支援ロボット「クローラー^{トウ}TO（*1）」を開発しました。

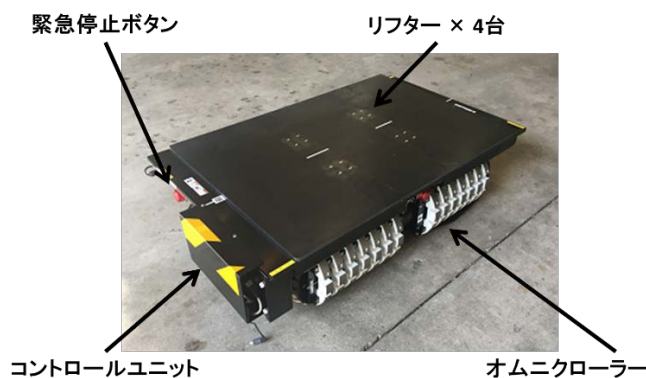
国内建設需要が増加傾向にあるなかで、建設技能労働者の不足が大きな課題となっています。

「クローラー^{トウ}TO」は、資材運搬用台車の下に潜り込み搬送を支援するロボットであり、「OMNICRAWLER」（オムニクローラー（*2））を活かした前後左右全方向移動が可能な点が特長です。高齢作業員、女性作業員でも重量物の搬送が可能となり、建設作業所における搬送作業の省力化が可能となります。

建設現場では、資材の揚重、運搬に工事用エレベーターを使用しますが、荷捌きスペースが広い現場では、フォークリフトで資材の積み込みを行っています。しかし、荷捌きスペースが狭い現場では、重量物である資材運搬用台車を作業員がエレベーターまで押して積み込む必要があり、積み込みに時間がかかる大変な重労働となっています。「クローラー^{トウ}TO」は、小回りがきく「OMNICRAWLER」の特長を生かし、狭いスペースでもスマートフォンによる簡単な操作で、重量物を積載した資材運搬用台車の下に潜り込み、リフター機能を使って持ち上げ搬送します。

「クローラー^{トウ}TO」は、当社らおよび建設機械レンタル会社と共同で、開発した搬送支援ロボットの試行と改良を重ね、2018年2月を目途にレンタル及び販売を開始する予定です。

また当ロボットは、ポートメッセなごやで11月8日～11日に開催される『メッセナゴヤ2017』の当社ブースで実機を展示いたします。



【仕様】 サイズ：幅 54cm、長さ 92cm、高さ 24.6cm 本体重量：120kg 走行速度：3km/h
稼働時間：2～4時間 積載量：500kg（牽引 1t） 段差乗り越え：25mm
操作方法：スマートフォン ※Wi-Fi 通信

*1 当社より商標登録出願中

*2 「OMNICRAWLER」は、東北大学大学院 情報科学研究科 多田隅建二郎准教授の研究成果をベースに、トピー工業株式会社が実用化を進めた移動機構です。
また、トピー工業株式会社より商標および特許出願済みです。

【本件に関するお問合せ】 岡谷鋼機株式会社 企画本部企画部

電話：052-204-8133 E-Mail：kikaku@okaya.co.jp

以上